

平成31年度【トータルサポートマネジャー養成研修 日程表】

項目	到達目標	授業内容	講義時間 (日数)	日 程	講 師
A トータルサポート概論	①トータルサポートマネジャーの必要性和役割を理解することができる。 ②地域保健医療・福祉施策の動向を理解することができる。 ③倫理的・研究的な視点から現状を分析する基礎的な知識を持つことができる。	【総講義時間】24時間(3時間×6日)+(6時間×1日) 【会場】山梨県看護教育研修センター(*10月24日のみ山梨県立大学池田キャンパス)			
		1 <開講式>			
		1 1) 医療依存度の高い在宅療養者の現状とニーズ	3時間 ×1日	9月4日(水) 9:00~12:00	山梨県立大学 佐藤悦子 教授
		2 2) トータルサポートマネジャーの必要性 3) トータルサポートマネジャーの役割	3時間 ×1日	9月9日(月) 9:00~12:00	山梨県立大学 佐藤悦子 教授
		3 4) 地域保健医療・福祉の施策及び介護保険制度の変遷と動向・課題	3時間 ×1日	9月9日(月) 13:00~16:00	山梨県医務課 看護指導監
		4 5) 疫学・統計学の基礎知識	6時間 ×1日	9月17日(火) 9:00~16:00	山梨県立大学 本間隆之 准教授
		5 6) 倫理・個人情報の取り扱いについて	3時間 ×1日	10月2日(水) 9:00~12:00	山梨県立大学 前澤美代子 准教授
		6 7) 科学的論文の読み方	3時間 ×1日	10月24日(木) 9:00~12:00	山梨県立大学 泉宗美恵 准教授
7 8) 文献の活用の仕方	3時間 ×1日	10月24日(木) 13:00~16:00	山梨県立大学 泉宗美恵 准教授		
B トータルサポート特論	①医療依存度の高い在宅療養者・家族のトータルサポートの方略をアセスメントできる。 ②在宅療養をしている小児を理解し、トータルサポートについて考えることができる。 ③医療依存度の高い難病・がん・精神疾患等の在宅療養者を理解し、トータルサポートについて考えることができる。	【総講義時間】36時間((6時間×4日)+(3時間×4日)) 【会場】山梨県看護教育研修センター			
		1 1) 医療依存度の高い在宅療養者(介護保険制度利用者含む)・家族へのトータルサポートのアセスメントの基礎	3時間 ×2日	9月21日(土) 9:00~12:00 9月21日(土) 13:00~16:00	山梨県立大学 佐藤悦子 教授 泉宗美恵 准教授
		2			
		3 2) 小児在宅療養児の理解とトータルサポート	6時間 ×1日	10月17日(木) 9:30~16:30	国際医療福祉大学成田看護学部 安田恵美子 教授
		4 3) 難病療養者の理解とトータルサポート	6時間 ×1日	11月5日(火) 9:30~16:30	(公財)東京都医学研究所 難病ケア看護プロジェクト 副参事研究員 中山優季氏 主任研究員 原口道子氏
		5 4) 在宅療養をしているがん高齢患者の理解とトータルサポート	6時間 ×1日	10月28日(月) 10:00~17:00	昭和大学院保健医療学研究科 昭和大学病院看護部 がん看護専門 看護師 梅田恵 教授
		6 5) 精神疾患を持つ在宅療養者の理解とトータルサポート	6時間 ×1日	11月12日(火) 10:00~17:00	株式会社円グループ 代表取締役 寺田悦子氏
		7 6) まとめ	3時間 ×2日	1月7日(火) 9:00~12:00 1月7日(火) 13:00~16:00	山梨県立大学 佐藤悦子 教授 泉宗美恵 准教授
8 <閉講式>			TSM修了者		
C トータルサポート演習	①チームとは何かかわかりチーム形成に必要な要素がわかる。 ②チーム医療・関係職種専門性を理解することができる。 ③多職種協働のためのコミュニケーションスキルを修得することができる。 ④多職種カンファレンスを通じてチーム形成を促進するためのスキルを修得することができる。	【総講義時間】24時間((6時間×1日)+(3時間×6日)) 【会場】山梨県看護教育研修センター			
		1 1) チーム形成に関する基礎的知識	3時間 ×2日	11月15日(金) 9:00~16:00	山梨県立大学 佐藤悦子 教授 山梨県介護支援専門員協会 鷲見よしみ 会長 長田在宅クリニック 長田忠大 院長
		2 2) 在宅医療形成チームの職種の専門性の理解 3) 多職種協働のためのコミュニケーションスキル(講義)			
		3 <実践演習>(各所属における演習)	3時間 ×4日	11月16日(土) ~12月8日(日) うち4日間	-
		4			
		5			
		6			
7 <グループワーク> 4) 多職種カンファレンスの実施とリフレクションのための事例検討 5) 多職種カンファレンスを通してチーム形成を支援するための分析と総括	6時間 ×1日	12月9日(月) 9:00~16:00	H29年度 TSM 修了者(第1期生)		
D トータルサポートセミナー	①自らの実践活動を発展させる視点を持つことができる。 ②トータルサポートマネジャーの実践活動を知ることができる。 ③相互交流を深め、共同研究への発展を検討できる。	【総講義時間】24時間(6時間×4日) 【会場】山梨県看護教育研修センター			
		1 トピックス・マネジメントの実際「在宅療養者のトータルアセスメント」	6時間 ×1日	12月14日(土) 9:00~16:00	YMCA訪問看護ステーション ピース 所長 濱本千春氏
		2 トピックス・マネジメントの実際「認知症の人の医療選択や意思決定支援」	6時間 ×1日	12月21日(土) 9:00~16:00	京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学 成本迅 教授
		3 トピックス・マネジメントの実際「病院と地域をつなぐ医療」「多職種相互乗り入れ方のチーム医療」	6時間 ×1日	12月18日(水) 10:00~17:00	独立行政法人労働者健康安全機構 理事長 有賀徹氏
4 トピックス・マネジメントの実際「在宅医療の支援者を支える～支援者のメンタルサポート～」	6時間 ×1日	12月24日(火) 10:00~17:00	がん感染症センター都立駒込病院 心理療法士 栗原幸江氏		

付記) : 講師の都合により日程が変更になることもあります。